

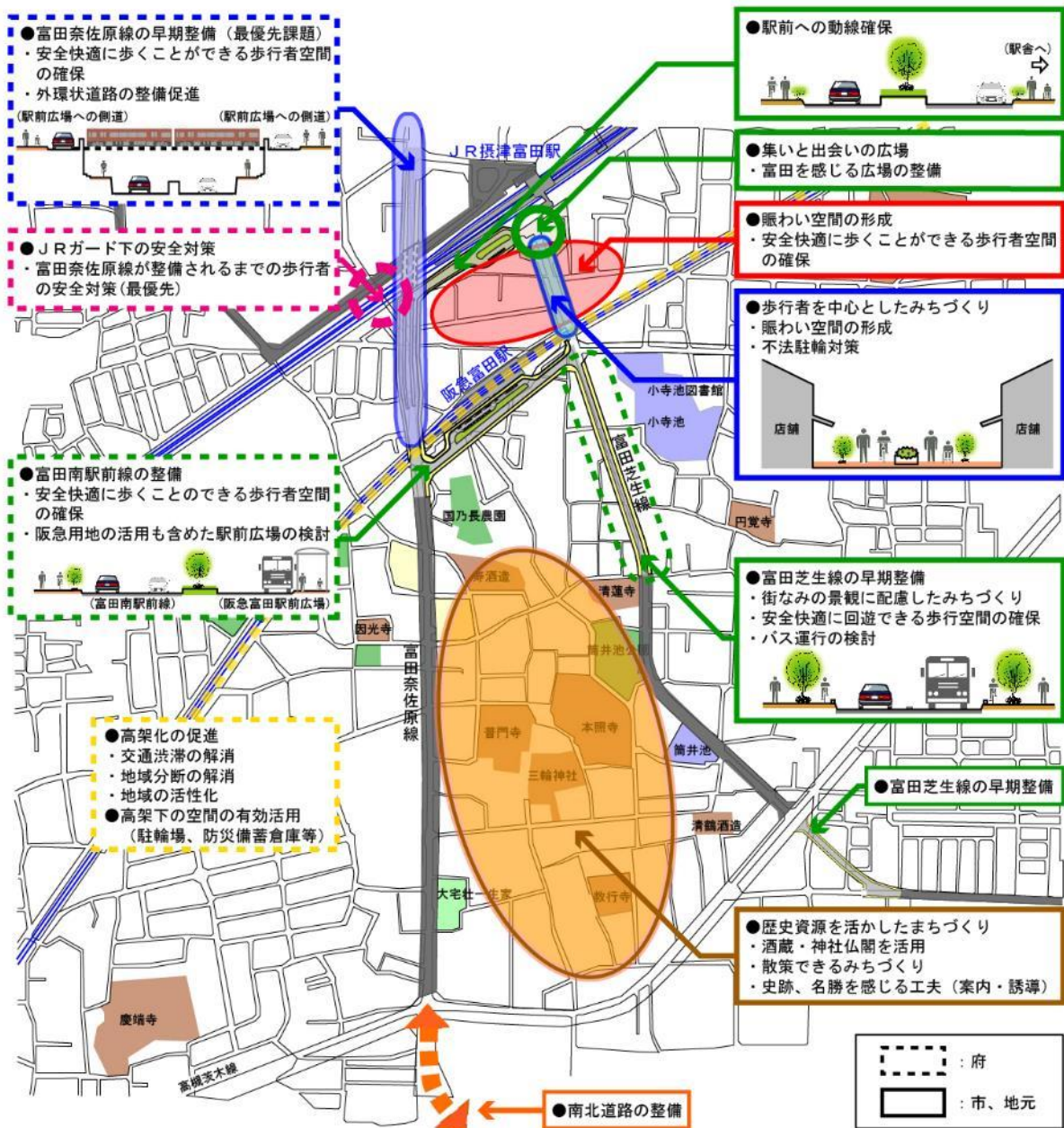
## 案件 2 富田地区のまちづくりについて

### 目 次

- 1 取組方針
- 2 取組状況

# 1 取組方針

## 富田地区交通まちづくり基本構想



※富田地区交通まちづくり基本構想：市が富田地区交通まちづくり研究会の成果を踏まえ平成21年4月に策定

### まちづくりの基本方針

- 1 誰もが安全快適に歩けるまちづくり
- 2 駅周辺の賑わいと活力のあるまちづくり
- 3 歴史資源を活かしたまちづくり

## 2 取組状況

### 2-1 まちづくりの基本方針に基づく取組

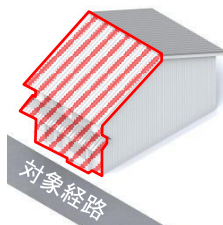
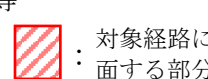
#### ■富田まちなみ環境整備事業

##### (1) 目的

地域が主体となった歴史的なまちなみの形成や維持に向けた取組を支援することにより、富田地区の魅力向上、交流人口の増加及び地区住民の愛着心の向上を図る

##### (2) 概要

###### ①建築物等の修景助成

対象経路	鉄道駅と歴史資源を結ぶ経路（右図）
対象者	対象経路に面する部分の修景を行う建築物等の所有者等  
内容	修景基準に基づく工事に要する費用の一部を助成（助成率5/10以内） <ul style="list-style-type: none"> <li>●建築物           <ul style="list-style-type: none"> <li>・修景基準の項目全てを満たすもの 限度額 300万円</li> <li>・色彩項目とこれ以外の1つ以上の項目を満たすもの 限度額 100万円</li> </ul> </li> <li>●工作物 限度額 100万円</li> <li>●屋外広告物 限度額 30万円</li> </ul>



###### ②団体活動助成

対象者	富田の歴史資源を活かしたまちづくりに取り組む市民団体等
内容	富田らしい歴史と趣のあるまちなみの再創出を目的とした活動に要する費用の一部を助成（助成率8/10以内） ※限度額 10万円

##### (3) 活用実績（平成27年度～令和4年度）

###### ①建築物等の修景助成 [累計5件]

令和4年度：事前相談1件

###### ②団体活動助成 [累計4件]

令和4年度：交付決定1件、事前相談1件

団体名	ボランティアグループ槻輪
内容	富田のまちの資産を紹介するウォーキング活動を目的としたガイドブック作成
事業完了	令和5年2月末完了見込み



## 2-2 まちづくり基本構想のさらなる推進に向けた取組

### ■ JR京都線茨木・高槻間における鉄道高架化の検討

#### 1 これまでの取組

##### (1) 概要

名 称	J R 京都線茨木・高槻間における鉄道高架化勉強会
目 的	茨木・高槻間における交通及びまちづくりの課題解決に向け、鉄道高架化とまちづくりの可能性を検討
構成員	J R 西日本、茨木市、高槻市 (オブザーバー) 大阪府交通戦略室、河川室

##### (2) 検討範囲



##### (3) 取組経過

年度	取組内容
平成 27 年度～ 令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鉄道高架化勉強会を開催 (第 1 回～第 11 回)</li> <li>・高架化範囲を J R 総持寺駅～芥川間とし、茨木・高槻間のまちづくり課題、鉄道と道路の立体交差手法とその効果について検討</li> <li>・国費の採択基準を満たすことを確認</li> <li>○大阪府へ事業化の検討を要望</li> </ul>
令和 2 年度、 令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鉄道高架化勉強会を開催 (第 12 回～第 15 回)</li> <li>・早期に抜本的な整備が求められる芥川橋梁の改築を含めた検討を開始</li> <li>・芥川橋梁の改築と鉄道高架化の同時施工 (以下、「同時施工」という) の可能性について検討、整備効果の確認</li> <li>○大阪府へ事業化の検討を要望</li> </ul>
令和 4 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鉄道高架化勉強会を開催 (第 16 回)</li> <li>・単独施工案と同時施工案の比較検討</li> <li>○大阪府へ事業化の検討を要望</li> </ul>

#### 2 今後の取組

今後も引き続き大阪府に対して事業化に向けた具体的な検討を要望するとともに、事業費の精査、芥川橋梁改築との同時施工による相乗効果や鉄道高架化による広域的なメリットの検証など、関係者とともに検討を深めていく。